

Coffee Market Report



INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

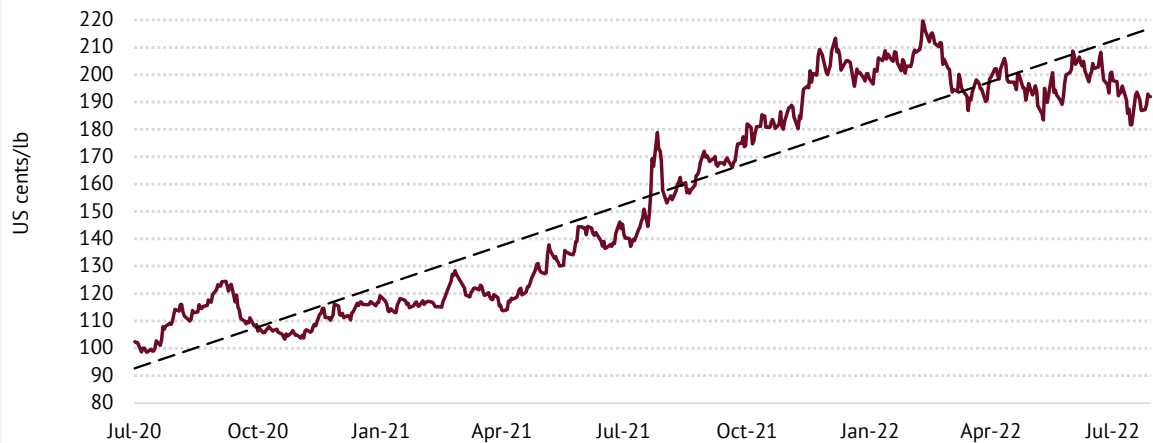
July 2022

7月のICO複合指標価格は200セントを下回った

- 7月のICO複合指標価格（I-CIP）は6月に対し5.7%下落し月次平均は190.82セント（USセント/ポンド、以下同様）だった。
- すべてのグループ指標価格が7月は下落した。
- アラビカグループ指標価格のすべてがロブスタに対して軟化した。ブラジルナチュラルの下落が最大で価格差は126.59セントから114.36セントへ9.7%縮小した。
- ニューヨークとロンドンの先物市場間のアービトラージは10.1%縮小し、6月の134.90セントから7月は121.24セントとなった。
- 7月のI-CIPボラティリティは1.1パーセントポイント低下して10.1%だった。
- ニューヨークのアラビカ認証在庫は前月に対して32.0%減の70万袋、ロンドンのロブスタ認証在庫は3.3%減の170万袋だった。
- 2022年6月のコーヒー生豆の世界輸出量は1,003万袋で、前年同時期の995万袋から0.8%増加した。
- 2021年10月から2022年6月までの南米からのコーヒー輸出量は8.5%減の4,226万袋だった。
- アジア・オセアニアのコーヒー輸出量は、6月は9.4%増の361万袋、2021/22コーヒー年度経過9か月では17.3%増の3,438万袋だった。
- アフリカの輸出量は、2021年6月の139万袋に対して2022年6月は2.4%減の136万袋だった。
- メキシコ・中央アメリカの輸出量は2021年6月の218万袋に対して2022年6月は16.9%減の181万袋だった。
- ソリユブルコーヒーの輸出量は2021年6月の94万袋に対して2022年6月は7.6%増の101万袋だった。
- 2021/22コーヒー年度の総生産量予測は1億6,720万袋で変わらず、前年度の1億7,083万袋からは2.1%の減少となる。
- 世界のコーヒー消費量は、2020/21コーヒー年度の1億6,490万に対して2021/22年度は3.3%増の1億7,030万袋と予測されている。2021/22年度は消費量が生産量を310万袋超過することが見込まれる。

7月のICO複合指標価格（I-CIP）は6月から5.7%下落し月次平均は190.82セントだった。価格レンジは181.71セントから197.83セントだった。

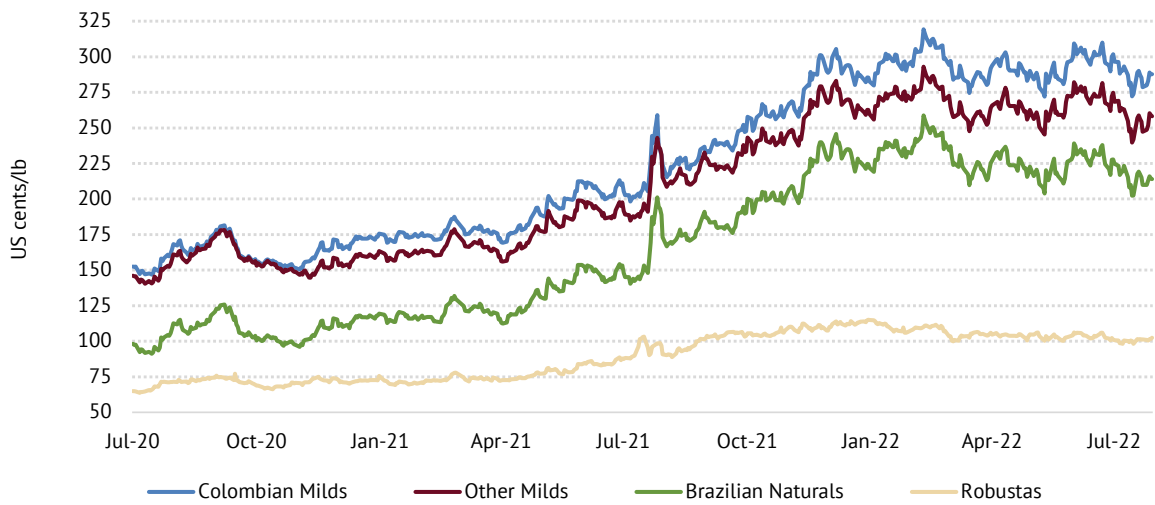
図 1: ICO複合指標価格



7月は全てのグループ指標価格が下落した。最も下落したのはブラジルナチュラで、前月対比6.8%下落の214.80セントだった。コロンビアマイルドとアザーマイルドはそれぞれ5.1%の286.07USセント、6.5%下落の255.91セントだった。下落の背景にはニューヨークのアラビカ先物市場が6月に対して7月が8.1%下落したことがある。ロンドンのロブスタ先物市場は5.2%下落した。これにより、7月のロブスタグループ指標価格は、6月の103.81セントから3.2%下落し100.44セントだった。

7月は全てのアラビカ指標価格がロブスタに対して軟化した。ブラジルナチュラルの下落が最も大きく価格差は6月の126.59セントから7月は114.36セントへ9.7%縮小した。コロンビアマイルドは197.76セントから185.63セントへ6.1%縮小した。一方、コロンビアマイルドのアザーマイルドおよびブラジルナチュラルに対する価格差はそれぞれ8.2%拡大し30.16セント、0.1%拡大し71.27セントだった。

図 2: ICOグループ指標価格



ニューヨーク先物市場とロンドン先物市場とのアービトラージは、6月の134.90セントから7月は10.1%縮小して121.24セントだった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

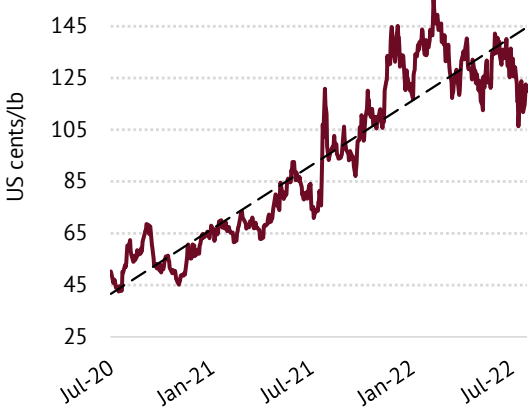
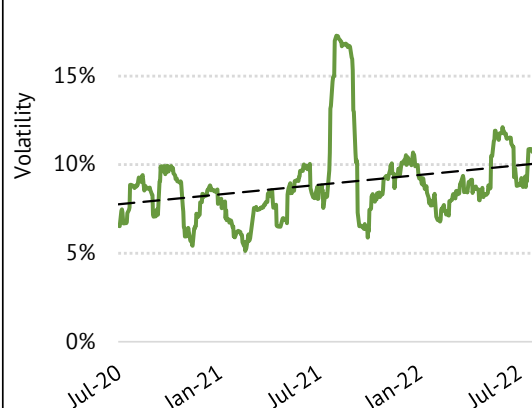
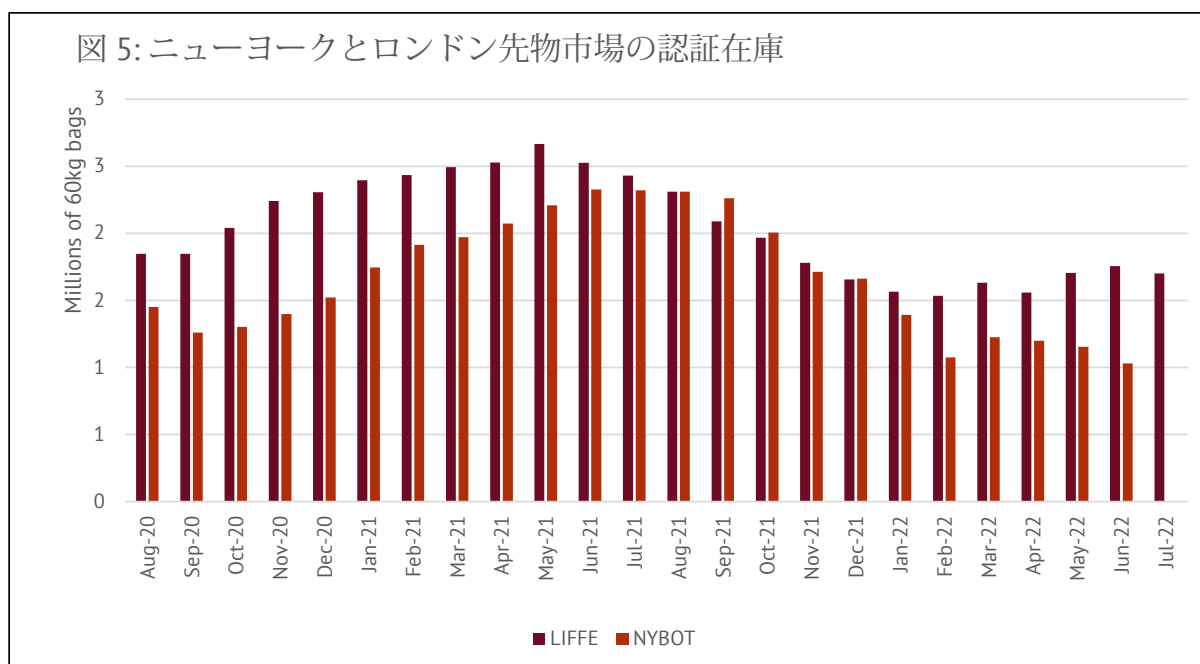


図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ
30日移動平均

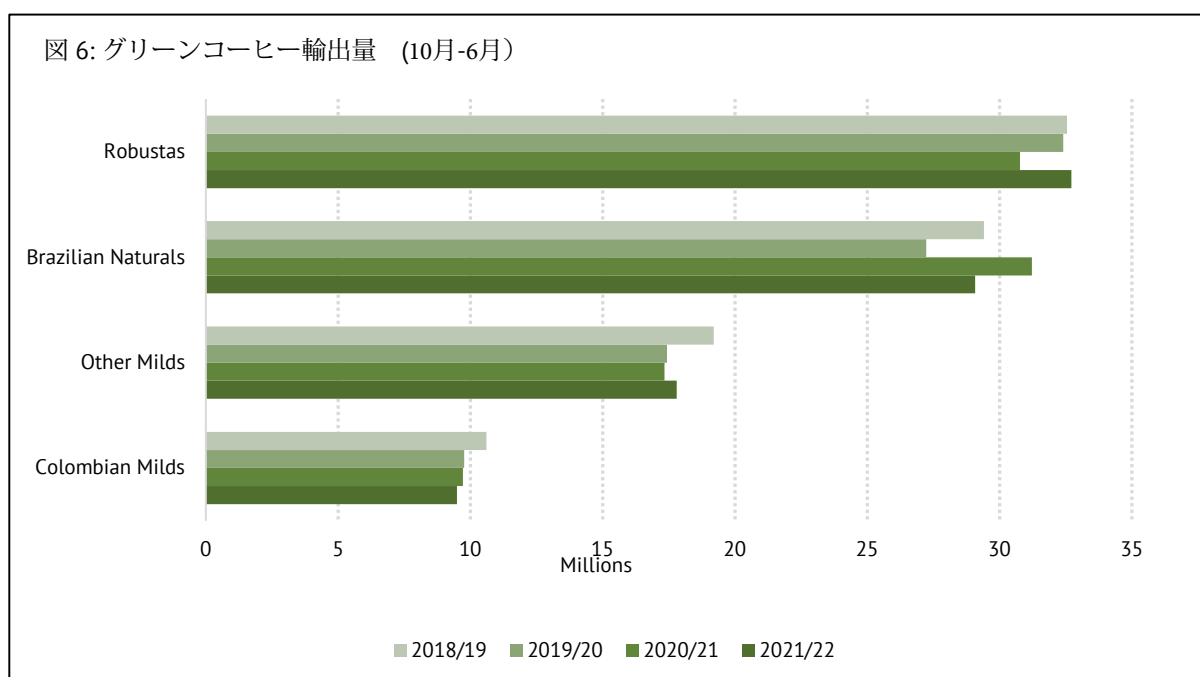


ICO複合指標価格の7月のボラティリティは、6月対比1.1ポイント低下し10.1%だった。ロブスタ指標価格およびロンドン先物市場価格の7月のボラティリティはそれぞれ6.3%と6.4%で、グループ指標価格の中で最も低かった。ブラジルナチュラルはグループ指標の中で最も高い12.3%で前月対比1.2ポイント低下した。コロンビアマイルドおよびアザーマイルドのボラティリティはそれぞれ、0.6ポイント低下の9.6%、0.2ポイント低下の10.8%だった。ニューヨーク先物市場のボラティリティは0.2ポイント上昇し13.5%だった。

ニューヨークのアラビカ認証在庫は前月に対して32.0%減の70万袋、ロンドンのロブスタ認証在庫は3.3%減の170万袋だった。



2022年6月の生豆輸出量は前年同月の995万袋に対して0.8%増の1,003万袋だった。4つのコーヒーグループのうち3つが輸出量を増加させたが、アザーマイルドだけが13.5%の減少を記録した。2021/22コーヒー年度経過9か月間の生豆輸出量は8,909万袋で前年度同時期の8,904万袋に対して0.1%の増加に止まった。



ブラジルナチュラルの輸出は5月から見られた回復基調が6月も続いており、前年6月の284万袋に対して本年6月は12.0%増の319万袋だった。ブラジルナチュラルの最大の生産国かつ輸出国であるブラジルは、年度初めから直面した輸出用コンテナと船積出荷の問題は解決に向かっている。ブラジルの生豆輸出量は10か月連続して減少したのち、2022年5月と6月はそれぞれ6.2%と2.3%増加した。しかしながら、2021/22コーヒー年度経過9か月間の輸出量は2,908万袋で前年同時期の3,122万袋から6.8%減少している。

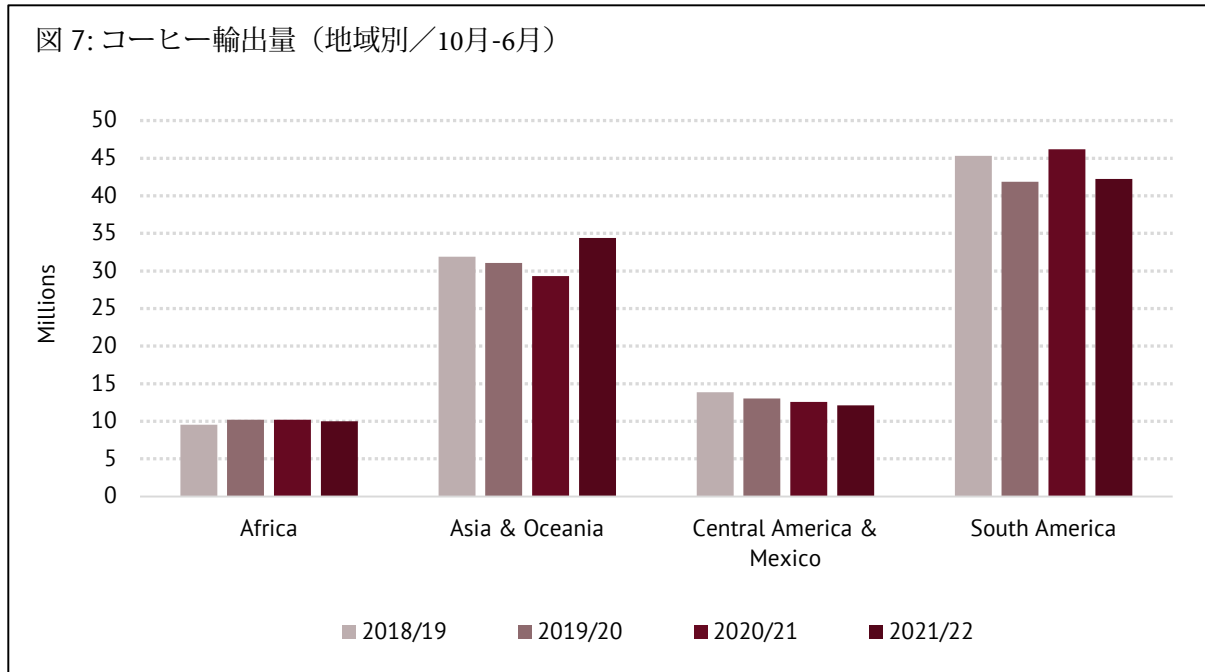
コロンビアマイルドの輸出量は2021年6月の90万袋に対して2022年6月は 8.9%増の98万袋だった。コロンビアからの6月の生豆輸出が 5.4%増加したことによる。6月の急増にもかかわらず、2021/22コーヒー年度経過9か月間の輸出量は950万袋で、前年度同時期の971万袋に対して2.3%減である。2022年6月のコロンビアマイルド輸出急増は、2021年6月の輸出量が21.0%減少していたための反動増と言える。2021年5月にはコロンビア全土で社会不安が発生して通常の輸出取引が妨げられていた。

アザーマイルドの6月の輸出量は2,343万袋で前年6月の270万袋に対し13.5%減だった。2021/22コーヒー年度経過9か月間の輸出量は1,779万袋で前年度同時期1,733万袋に対して2.7%増だった。ロブスタの輸出量は2021年6月の350万袋に対して2022年6月は352万袋で0.5%増加、また2021/22コーヒー年度経過9か月の輸出量は3,272万袋で前年度同時期の3,077万袋に対して6.3%増加した。

南米の2021年10月から2022年6月までの輸出量は8.5%減の4,226万袋だった。この期間のブラジルの輸出量は前年度同時期の3,440万袋に対して14.2%減の2,950万袋だった。ここ数か月で改善が報告されているものの、コンテナの入手可能性と輸送能力に関する問題が続いていること、また、アラビカ生産が裏年にあることが急激な輸出量減少の主因である。コロンビアの2021/22コーヒー年度経過9か月間の輸出量は、前年度同時期の940万袋に対して1.6%減の924万袋だった。輸出の減少は持続的な悪天候による供給不足によるものである。

coffee supply in the country.

図 7: コーヒー輸出量（地域別／10月-6月）



アジア・オセアニアの輸出は、2022年6月が9.4%増の361万袋、また2021/22コーヒー年度経過9か月間は17.3%増の3,438万袋だった。この期間のベトナムの輸出量は6月が12.9%増の236万袋、9か月累計は20.0%増の2,277万袋だった。インドの輸出量は6月は1.3%減の63万袋だったが2021/22コーヒー年度経過9か月間は31.0%増の554万袋である。インドネシアは6月の輸出量は15.8%増の52万袋だが2021/22年度経過9か月間では2.0%減の501万袋だった。

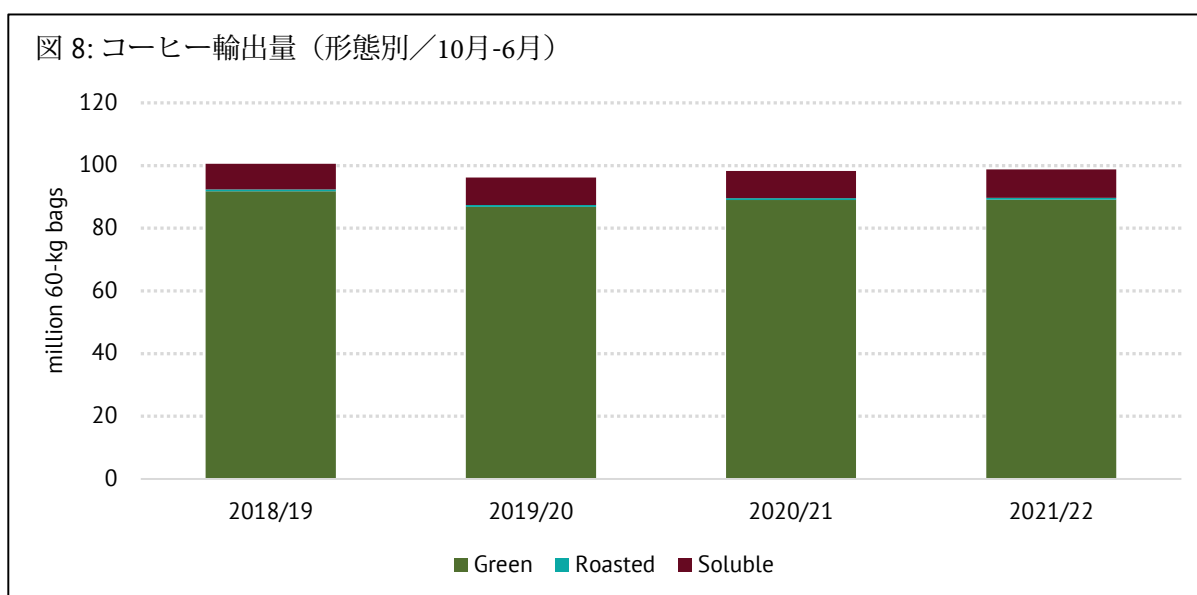
アフリカの輸出量は2021年6月の139万袋から2022年6月は2.4%減の136万袋だった。2021/2222コーヒー年度経過9か月間では1,001万袋、前年度同時期は1,022万袋だった。ウガンダの輸出は引き続き減少しており、2022年6月は前年6月に対して14.6%減、また2021/2222年度経過9か月では5.4%減少している。コーヒー生産地域の一部で度々干ばつが発生したこともウガンダの輸出減少の背景にある。タンザニアの2021/2222年度経過9か月間の輸出量は83万袋で前年度同時期の85万袋に対して2.3%減少した。同期間のエチオピアからの輸出量は275万袋で前年度同時期の240万袋から14.5%増加した。

メキシコ・中央アメリカの6月の輸出量は、前年6月の218万袋に対して16.9%減の181万袋だった。2021/2222コーヒー年度経過9か月間では、前年度同時期の1,258万袋に対して3.7%減の1,212万袋だった。6月の急激な減少は地域最大の輸出国であるホンジュラスからの輸出が33.5%減少したことが主因で、同国輸出量は2021年6月の78万袋に対して2022年6月は52万袋まで落ち込んだ。

2021/22コーヒー年度経過9か月間では、前年度同時期の456万袋から15.5%減少して385万袋している。多くの生産地域でコーヒーチェリーの採実期間中に降雨量が不足したこと、2020年のハリケーン「イータ」と「イオタ」の影響によるさび病の多発したこと、また2012年のさび病蔓延後の行われた改植による生産量改善も2018/2020クroppがピークだったこと、などによりコーヒーの供給不足が輸出減少に影響を及ぼし続けている。

ソリュブルコーヒーの輸出量は、2021年6月の94万袋に対して2022年6月は7.6%増の101万袋、2021/22コーヒー年度経過9か月間は前年度同時期の868万袋から4.3%増の905万袋だった。コーヒーの全輸出に占めるソリュブルコーヒーの割合は2022年6月が10.0%（12か月の移動平均で測定）で2021年6月と同水準だった。ブラジルはソリュブルコーヒーの最大輸出国であり、2021/22コーヒー年度経過9か月間の輸出量は296万袋だった。次いで160万袋のインド、125万袋のインドネシアが続く。

焙煎豆の輸出量は2021年6月の81,610袋に対して2022年6月は11.2%減の72,472袋だった。



2021/22コーヒー年度の総生産量予測は1億6,720万袋で変わらず、前年度の1億7,083万袋からは2.1%の減少となる。世界のコーヒー消費量は、2020/21コーヒー年度の1億6,490万に対して2021/22年度は3.3%増の1億7,030万袋と予測されている。2021/22年度は消費量が生産量を310万袋超過することが見込まれる。

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Aug-21	160.14	225.40	216.24	174.89	95.18	181.93	84.72
Sep-21	170.02	240.38	225.54	183.72	104.60	191.30	94.91
Oct-21	181.57	258.87	241.06	199.98	105.24	206.05	96.36
Nov-21	195.17	279.56	258.95	218.90	109.40	223.94	100.30
Dec-21	203.06	290.57	267.71	230.26	112.76	234.14	104.14
Jan-22	204.29	294.93	271.08	233.80	109.71	236.13	101.06
Feb-22	210.89	306.36	279.83	245.05	109.44	245.38	100.58
Mar-22	194.78	285.81	258.49	222.03	103.82	222.44	95.21
Apr-22	198.37	292.64	265.40	226.11	103.96	225.37	95.07
May-22	193.71	286.44	260.42	217.84	103.10	218.61	94.31
Jun-22	202.46	301.57	273.69	230.40	103.81	229.38	94.48
Jul-22	190.82	286.07	255.91	214.80	100.44	210.84	89.60
% change between Jun-22 and Jul-22							
	-5.7%	-5.1%	-6.5%	-6.8%	-3.2%	-8.1%	-5.2%
Volatility (%)							
Jun-22	11.2%	10.2%	11.0%	13.5%	7.5%	13.3%	6.9%
Jul-22	10.1%	9.6%	10.8%	12.3%	6.3%	13.5%	6.4%
Variation between Jun-22 and Jul-22							
	-1.1	-0.6	-0.2	-1.2	-1.2	0.2	-0.5

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Aug-21	9.16	50.51	130.22	41.35	121.06	79.71	97.21
Sep-21	14.84	56.66	135.78	41.82	120.94	79.12	96.39
Oct-21	17.81	58.89	153.63	41.08	135.82	94.74	109.69
Nov-21	20.61	60.66	170.16	40.05	149.55	109.50	123.64
Dec-21	22.86	60.31	177.81	37.45	154.95	117.50	130.00
Jan-22	23.85	61.13	185.22	37.28	161.37	124.09	135.07
Feb-22	26.52	61.30	196.92	34.78	170.39	135.61	144.80
Mar-22	27.33	63.79	181.99	36.46	154.66	118.21	127.23
Apr-22	27.24	66.53	188.68	39.28	161.44	122.15	130.30
May-22	26.02	68.60	183.34	42.57	157.32	114.75	124.30
Jun-22	27.88	71.18	197.76	43.29	169.88	126.59	134.90
Jul-22	30.16	71.27	185.63	41.10	155.46	114.36	121.24
% change between Jun-22 and Jul-22							
	8.2%	0.1%	-6.1%	-5.1%	-8.5%	-9.7%	-10.1%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

Table 3: World Supply/Demand Balance 表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee year commencing	2017	2018	2019	2020*	2021*	% change 2020/21
PRODUCTION	167,806	170,195	168,902	170,830	167,170	-2.1%
Arabica	98,128	99,855	97,014	101,157	93,970	-7.1%
Robusta	69,678	70,340	71,889	69,674	73,200	5.1%
Africa	17,404	18,510	18,666	19,331	19,270	-0.3%
Asia & Oceania	52,203	48,108	49,427	48,016	51,433	7.1%
Mexico & Central America	21,752	21,640	19,598	19,674	18,993	-3.5%
South America	76,453	81,934	81,214	83,812	77,473	-7.6%
CONSUMPTION	160,006	166,730	162,998	164,865	170,298	3.3%
Exporting countries	48,586	49,423	49,370	49,967	50,322	0.7%
Importing countries (Coffee Years)	111,421	117,307	113,629	114,898	119,975	4.4%
Africa	10,810	12,033	11,101	11,449	11,721	2.4%
Asia & Oceania	35,129	36,227	36,350	39,657	40,834	3.0%
Mexico & Central America	5,273	5,431	5,346	5,381	5,399	0.3%
Europe	53,527	55,452	53,949	51,983	54,206	4.3%
North America	29,939	31,789	30,581	30,292	31,913	5.4%
South America	25,829	26,324	26,321	26,603	26,724	0.5%
BALANCE	7,799	3,465	5,904	5,965	-3,128	

*preliminary estimates

As the figures in this table are on a coffee year basis, these estimates will vary from the figures published in Table 1 of Coffee Production Report (<http://www.ico.org/prices/po-production.pdf>), which contains crop year data. For further details, see the explanatory note at the end of this report

表 4: 輸出国の総輸出量

	Jun-21	Jun-22	% change	Year to Date Coffee Year		
				2020/21	2021/22	% change
TOTAL	10,974	11,112	1.3%	98,315	98,770	0.5%
Arabicas	6,981	7,079	1.4%	63,084	61,368	-2.7%
Colombian Milds	1,001	1,082	8.1%	10,521	10,360	-1.5%
Other Milds	2,934	2,564	-12.6%	19,148	19,804	3.4%
Brazilian Naturals	3,047	3,434	12.7%	33,415	31,204	-6.6%
Robustas	3,993	4,033	1.0%	35,232	37,402	6.2%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available on the ICO website at www.ico.org/trade_statistics.asp**表 5: ニューヨークとロンドン先物市場の認証在庫**

	Aug-21	Sep-21	Oct-21	Nov-21	Dec-21	Jan-22	Feb-22	Mar-22	Apr-22	May-22	Jun-22	Jul-22
New York	2.31	2.27	2.01	1.72	1.67	1.40	1.08	1.23	1.20	1.16	1.03	0.70
London	2.31	2.09	1.97	1.78	1.66	1.57	1.54	1.63	1.56	1.71	1.76	1.70

In million 60-kg bags